科目名	授業形態	担当教員名	
呼吸療法装置学Ⅱ	講義	阪本 壮志	
時間数(単位数)	授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)	15 回	2 年次	後期

授業の目的・概要

人工呼吸器の仕組みやモード、合併症等について概説する。

授業の到達目標

呼吸療法装置の中でも特に人工呼吸器の基礎を修得し、原理から構造、患者管理を理解することができる。

授業計画

- 回内容
- 1 呼吸生理
- 2 酸素化・換気の評価
- 3 グラフィックモニタにみられる換気力学
- 4 気道管理にかかわる解剖、異常呼吸パターン
- 5 人工呼吸器周辺機器(1)パルスオキシメータ
- 6 人工呼吸器周辺機器(2)カプノメータ
- 7 人工呼吸器周辺機器(3)血液ガス分析
- 8 人工呼吸器(1)原理、構成
- 9 人工呼吸器(2)換気モード
- 10 人工呼吸器(3)開始基準とウィーニング
- 11 人工呼吸器(4)患者管理
- 12 人工呼吸器(5)警報
- 13 人工呼吸器(6)保守点検
- 14 麻酔器
- 15 まとめ

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験	70%	
レポート・課題	10%	講義開始時に提出した課題の内容により評価する。
小テスト	20%	講義開始時に実施する。
平常点		
その他		
自由記載		

教科書

書名		著者・編集者名	出版社名		
臨床工学講座	生体機能代行装置学	呼吸療法装置	第2版	廣瀬稔・生駒俊和	医歯薬出版

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名

自由記載

備考